

ワイズスクランブル



防衛費は過去最大の 5・2兆円(30年度予算案)

政府が平成30年度予算案で、防衛費を5兆2000億円程度に増やす方向で調整に入った。

29年度当初予算(5兆1251億円)を上回り過去最大となる。

ミサイル発射を繰り返す「北朝鮮」や海洋進出を加速させる「中国」を念頭に防衛態勢を強化する。

トランプ米大統領が11月の日米首脳会談で米国製防衛装備品の購入拡大を求めたのに伴い、日米同盟強化の姿勢を示す狙いもありそうだ。

防衛費を当初予算で増額するのは、第2次安倍晋三政権発足後の25年度以降、6年連続となる。政府は、26～30年度の5年間の中期防衛力整備計画(中期防)で、対象経費について年平均0・8%増を見込んでおり、30年度も同程度の伸びを維持する。

30年度予算案では、北朝鮮を念頭に弾道ミサイル防衛(BMD)を強化する。

地上配備型迎撃システム「イージス・アショア」の基本設計費を計上するほか、通常より高い軌道への対応能力などを高めるため航空自衛隊の警戒管制システム改修費も盛り込む。

中国の海洋進出に備えるため鹿児島県や沖縄県での離島防衛態勢なども強化。宇宙・サイバー空間での対応にも重点を置くほか、地震や台風など災害対応の費用も合わせて手当てする。

中期防の対象経費ではない米軍再編関連経費も、29年度の約2000億円から増額計上する。沖縄に駐留する米海兵隊のグアム移転や、米軍普天間飛行場(沖縄県宜野湾市)の名護市辺野古移設などの費用がかさむ公算が大きくなったためだ。

防衛費は、旧民主党政権が編成した24年度予算では4兆7138億円だったが、安倍政権になって増額が続き、28年度に初めて5兆円を突破した。防衛省は8月末の30年度予算の概算要求段階で5兆2551億円の防衛費を求めている。

ストックホルム国際平和研究所 (SIPRI) が行った調査を元に、24/7 wall street がまとめたランキングをみてみましょう。

1. 米国

軍事費 (2016年): 6,110億ドル
2007~2016年、軍事費の変化:
4.8%減
軍事費、GDP比 (2016年): 3.3%
1人当り軍事支出 (2016年): 1,880ドル

2. 中国

軍事費 (2016年): 2,150億ドル
2007~2016年、軍事費の変化:
118.0%増
軍事費、GDP比 (2016年): 1.9%
1人当り軍事支出 (2016年): 156ドル

3. ロシア

軍事費 (2016年): 692億ドル
2007~2016年、軍事費の変化:
87.0%増
軍事費、GDP比 (2016年): 5.3%
1人当り軍事支出 (2016年): 483ドル

4. サウジアラビア

軍事費 (2016年): 637億ドル
2007~2016年、軍事費の変化:
20.0%増
軍事費、GDP比 (2016年): 10.0%
1人当り軍事支出 (2016年): 1,978ドル

5. インド

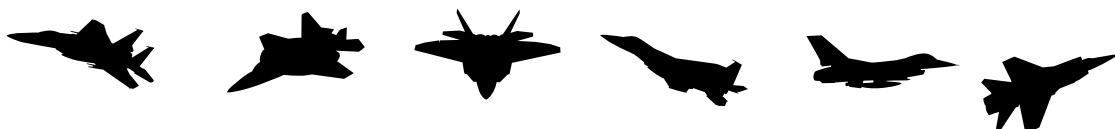
軍事費 (2016年): 559億ドル
2007~2016年、軍事費の変化:
54.0%増
軍事費、GDP比 (2016年): 2.5%
1人当り軍事支出 (2016年): 42ドル

6. フランス

軍事費 (2016年): 557億ドル
2007~2016年、軍事費の変化:
2.8%増
軍事費、GDP比 (2016年): 2.3%
1人当り軍事支出 (2016年): 862ドル

7. 英国

軍事費 (2016年): 483億ドル
2007~2016年、軍事費の変化:
12.0%減
軍事費、GDP比 (2016年): 1.9%
1人当り軍事支出 (2016年): 741ドル



8. 日本

軍事費 (2016年): 461億ドル

2007~2016年、軍事費の変化:
2.5%増

軍事費、GDP比 (2016年): 1.0%

1人当たり軍事支出 (2016年): 365ドル

9. ドイツ

軍事費 (2016年): 411億ドル

2007~2016年、軍事費の変化:
6.8%増

軍事費、GDP比 (2016年): 1.2%

1人当たり軍事支出 (2016年): 509ドル

10. 韓国

軍事費 (2016年): 368億ドル

2007~2016年、軍事費の変化:
35.0%増

軍事費、GDP比 (2016年): 2.7%

1人当たり軍事支出 (2016年): 729ドル

11. イタリア

軍事費 (2016年): 279億ドル

2007~2016年、軍事費の変化:
16.0%増

軍事費、GDP比 (2016年): 1.5%増

1人当たり軍事支出 (2016年): 467ドル

12. オーストラリア

軍事費 (2016年): 246億ドル

2007~2016年、軍事費の変化:
29.0%増

軍事費、GDP比 (2016年): 2.0%

1人当たり軍事支出 (2016年): 1,013ドル

13. ブラジル

軍事費 (2016年): 237億ドル

2007~2016年、軍事費の変化:
18.0%増

軍事費、GDP比 (2016年): 1.3%

1人当たり軍事支出 (2016年): 113ドル

14. UAE

軍事費 (2016年): 228億ドル

2007~2016年、軍事費の変化:
123.0%増

軍事費、GDP比 (2016年): 5.7%

1人当たり軍事支出 (2016年): 2,504ドル

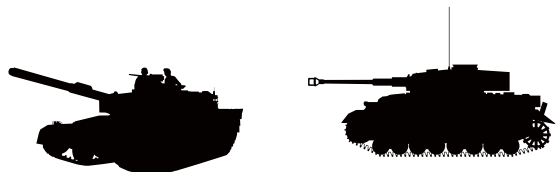
15. イスラエル

軍事費 (2016年): 180億ドル

2007~2016年、軍事費の変化:
19.0%増

軍事費、GDP比 (2016年): 5.8%

1人当たり軍事支出 (2016年): 2,194ドル



アメリカは

軍事費が世界最大で6,110億ドル

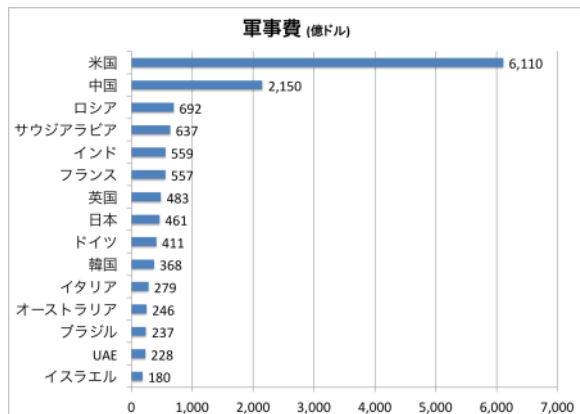
2007～2016年の軍事費の変化：

4.8%減

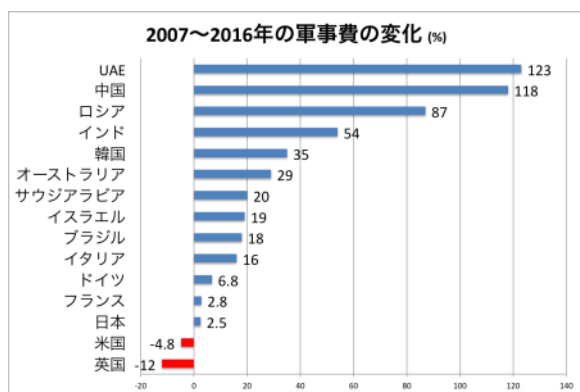
GDPに対する軍事費の割合は3.3%。

1人当たり軍事支出は1,886ドル

チャートで見てみましょう。

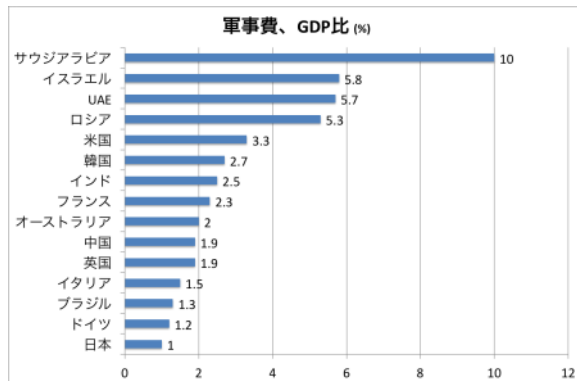


「断トツでブッチギリのNo. 1」であることがわかります。



アメリカとイギリスの2か国だけがマイナスに変化しています。

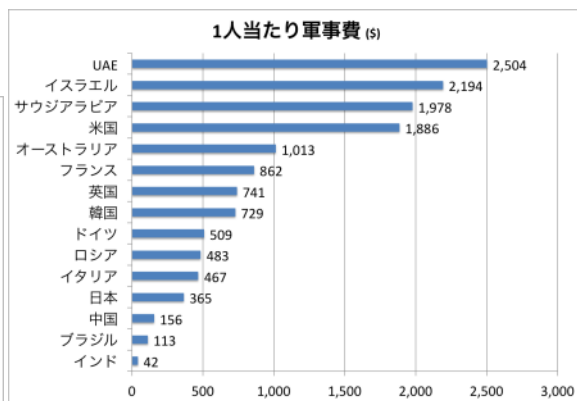
UEAと中国・ロシア・インド、お隣の韓国が軍事費を伸ばしています。



日本の軍事費はGDPあたり最低の1%にすぎません。

世界第2位～3位の経済大国がGDPで最低の軍事費というのも何か情けないですね。

◆せめて2%までのばしてもよいのではないのでしょうか？



イタリア・ロシア・ドイツ・韓国・英国程度、の一人当たり軍事費の負担は必要じゃないのかなあ。